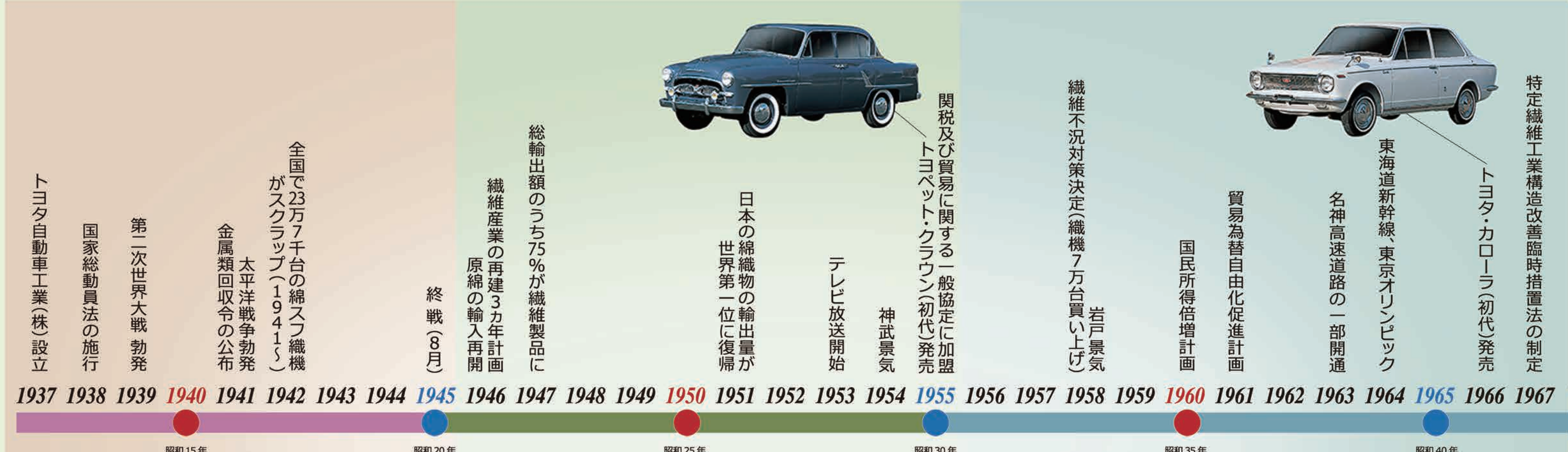


G型自動織機の変遷(1937~1967)

Evolution of Toyota Automatic Loom, Type G

Movements in Japan
国内の動き

Toyoda Automatic Loom, Type G
G型自動織機



トヨタ自動車工業(株)設立
国家総動員法の施行
第二次世界大戦勃発
1940 太平洋戦争勃発
1941 金属類回収令の公布
1942 全国で23万7千台の綿スフ織機がスクラップ(1941~)

終戦(8月)
繊維産業の再建3カ年計画
原綿の輸入再開
総輸出額のうち75%が繊維製品に



関税及び貿易に関する一般協定に加盟
トヨペット・クラウン(初代)発売
神武景気
テレビ放送開始
日本の綿織物の輸出量が世界第一位に復帰

岩戸景気
繊維不況対策決定(織機7万台買い上げ)



貿易為替自由化促進計画
国民所得倍増計画
特定繊維工業構造改善臨時措置法の制定

英国プラット・ブラザーズ社との特許譲渡契約を改定(販売地域制限の解除)

G型自動織機の生産を一時停止

見返り輸出用織機800台を出荷(戦後初の機械輸出)
ミリ規格のGA型自動織機を生産を開始
見返り輸出用にG型自動織機800台の受注

G型自動織機(インチ規格)生産を再開

タイヤコード用GAT型自動織機

高速タイプのGS型自動織機
合織用GF型自動織機

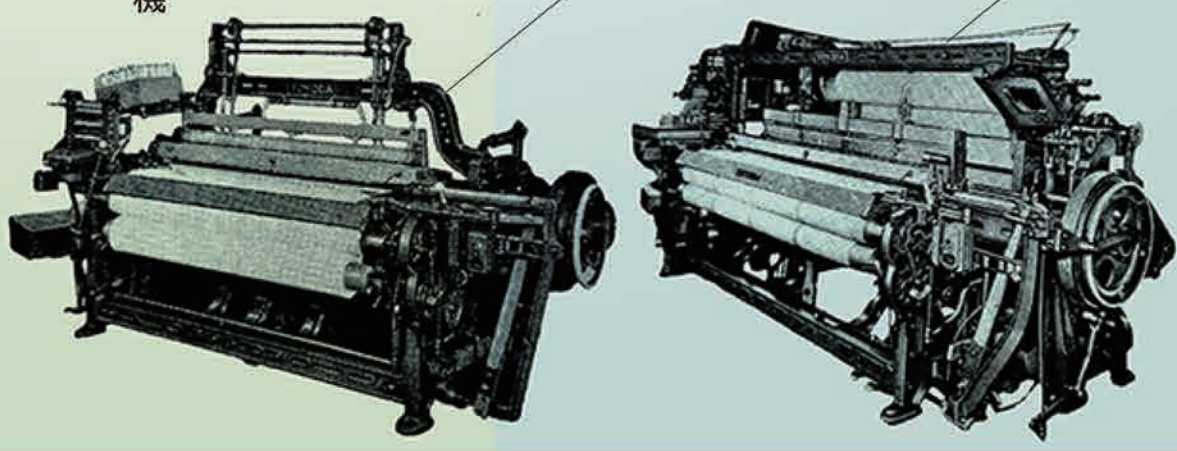
G3型自動織機

タオル用GMT2型自動織機

管替式(スーパーローダー)GL3型自動織機

管替式(ボックスローダー)GC型自動織機

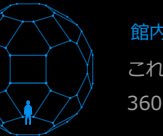
G型自動織機を生産を終了



館内企画展アーカイブ

バーチャル展示室

THE VIRTUAL
EXHIBITION ROOM 360



館内企画展アーカイブ **バーチャル展示室360** > <http://www.tcmit.org/360virtual/>

これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展をご紹介します。デジタルアーカイブです。

360度VRコンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。



トヨタ産業技術記念館

当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.